

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：D-6-1 事業名：東日本大震災特別家賃低減事業（平潟地区）
事業費：総額 20,521 千円（国費：15,388 千円）
事業期間：平成 26 年度～令和 2 年度
事業目的・事業地区 東日本大震災により甚大な被害を受けた平潟地区において、低所得（月 8 万円以下）の被災者が、円滑に恒久住宅に移行し、速やかに生活再建ができるよう、東日本大震災特別家賃低減事業を実施することにより、災害公営住宅の家賃を一定期間、入居者が無理なく負担し得る水準まで低廉化することを目的とする。
事業結果 平成 26 年度に管理開始した平潟地区災害公営住宅について、管理開始から令和 2 年度まで 7 年間にわたり、入居者負担基準額と特定入居者負担基準額の差額（6・7 年目については、3/4 を乗じた額）を補助対象とし、その 3/4 である総額 15,388 千円の事業を実施し、事業主体の財政負担の軽減を図るとともに、述べ 179 世帯の被災者の居住の安定に寄与した。
事業の実績に関する評価 本事業を実施することにより、市の財政負担の軽減を図るとともに、東日本大震災により住宅を失った低所得の被災者延べ 179 世帯の家賃を 10 年以上かけて段階的に本来家賃とすることが可能となり、被災者の居住の安定に寄与した。 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 令和 3 年 3 月時点において 20 世帯の被災者の居住の安定化に寄与しており、本事業は有効に活用されている。 ② コストに関する調査・分析・評価 本事業については、通常の公営住宅家賃対策補助金の考え方と同様、各年度の 10 月 1 日を基準日として、収入が 80 千円以下の世帯を対象に、法令及び要綱に基づく算定手法により算出される入居者負担基準額と特定入居者負担基準額の差額（6・7 年目については、3/4 を乗じた額）を補助対象とする事業であったことから、適正なコストにより実施できた。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 本事業の実施により、低所得の被災者が災害公営住宅に入居される際の家賃の負担感が緩和され、災害公営住宅による恒久的な生活再建に繋がったことから、事業手法としては適切であった。
事業担当部局 茨城県 北茨城市 都市建設部 建設課 電話番号：0293-43-1111(内線 241)

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：D-6-2 事業名：東日本大震災特別家賃低減事業（大津地区）
事業費：総額 24,659 千円（国費：18,491 千円）
事業期間：平成 26 年度～令和 2 年度
事業目的・事業地区 東日本大震災により甚大な被害を受けた大津地区において、応急仮設住宅等に居住する低所得（月 8 万円以下）の被災者が、円滑に恒久住宅に移行し、速やかに生活再建ができるよう、東日本大震災特別家賃低減事業を実施することにより、災害公営住宅の家賃を、一定期間、入居者が無理なく負担しうる水準まで低廉化することを目的とする。
事業結果 平成 26 年度に管理開始した大津地区災害公営住宅について、管理開始から令和 2 年度まで 7 年間にわたり、入居者負担基準額と特定入居者負担基準額の差額（6・7 年目については、3/4 を乗じた額）を補助対象とし、その 3/4 である総額 18,491 千円の事業を実施し、事業主体の財政負担の軽減を図るとともに、述べ 190 世帯の被災者の居住の安定に寄与した。
事業の実績に関する評価 本事業を実施することにより、市の財政負担の軽減を図るとともに、東日本大震災により住宅を失った低所得の被災者延べ 190 世帯の家賃を 10 年以上かけて段階的に本来家賃とすることが可能となり、被災者の居住の安定に寄与した。 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 令和 3 年 3 月時点において 22 世帯の被災者の居住の安定化に寄与しており、本事業は有効に活用されている。 ② コストに関する調査・分析・評価 本事業については、通常の公営住宅家賃対策補助金の考え方と同様、各年度の 10 月 1 日を基準日として、収入が 80 千円以下の世帯を対象に、法令及び要綱に基づく算定手法により算出される入居者負担基準額と特定入居者負担基準額の差額（6・7 年目については、3/4 を乗じた額）を補助対象とする事業であったことから、適正なコストにより実施できた。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 本事業の実施により、低所得の被災者が災害公営住宅に入居される際の家賃の負担感が緩和され、災害公営住宅による恒久的な生活再建に繋がったことから、事業手法としては適切であった。
事業担当部局 茨城県 北茨城市 都市建設部 建設課 電話番号：0293-43-1111(内線 241)

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：D-6-3 事業名：東日本大震災特別家賃低減事業（中郷地区）
事業費：総額 18,165 千円（国費：13,620 千円）
事業期間：平成 26 年度～令和 2 年度
事業目的・事業地区 東日本大震災により甚大な被害を受けた中郷地区において、応急仮設住宅等に居住する低所得（月 8 万円以下）の被災者が、円滑に恒久住宅に移行し、速やかに生活再建ができるよう、東日本大震災特別家賃低減事業を実施することにより、災害公営住宅の家賃を、一定期間、入居者が無理なく負担しうる水準まで低廉化することを目的とする。
事業結果 平成 26 年度に管理開始した中郷地区災害公営住宅について、管理開始から令和 2 年度まで 7 年間にわたり、入居者負担基準額と特定入居者負担基準額の差額（6・7 年目については、3/4 を乗じた額）を補助対象とし、その 3/4 である総額 13,620 千円の事業を実施し、事業主体の財政負担の軽減を図るとともに、述べ 157 世帯の被災者の居住の安定に寄与した。
事業の実績に関する評価 本事業を実施することにより、市の財政負担の軽減を図るとともに、東日本大震災により住宅を失った低所得の被災者延べ 157 世帯の家賃を 10 年以上かけて段階的に本来家賃とすることが可能となり、被災者の居住の安定に寄与した。 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 令和 3 年 3 月時点において 18 世帯の被災者の居住の安定化に寄与しており、本事業は有効に活用されている。 ② コストに関する調査・分析・評価 本事業については、通常の公営住宅家賃対策補助金の考え方と同様、各年度の 10 月 1 日を基準日として、収入が 80 千円以下の世帯を対象に、法令及び要綱に基づく算定手法により算出される入居者負担基準額と特定入居者負担基準額の差額（6・7 年目については、3/4 を乗じた額）を補助対象とする事業であったことから、適正なコストにより実施できた。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 本事業の実施により、低所得の被災者が災害公営住宅に入居される際の家賃の負担感が緩和され、災害公営住宅による恒久的な生活再建に繋がったことから、事業手法としては適切であった。
事業担当部局 茨城県 北茨城市 都市建設部 建設課 電話番号：0293-43-1111(内線 241)

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：D-6-4 事業名：東日本大震災特別家賃低減事業（磯原地区）
事業費：総額 14,560 千円（国費：10,914 千円）
事業期間：平成 27 年度～令和 2 年度
事業目的・事業地区 東日本大震災により甚大な被害を受けた磯原地区において、応急仮設住宅等に居住する低所得（月 8 万円以下）の被災者が、円滑に恒久住宅に移行し、速やかに生活再建ができるよう、東日本大震災特別家賃低減事業を実施することにより、災害公営住宅の家賃を、一定期間、入居者が無理なく負担しうる水準まで低廉化することを目的とする。
事業結果 平成 27 年度に管理開始した磯原地区災害公営住宅について、管理開始から令和 2 年度まで 6 年間にわたり、入居者負担基準額と特定入居者負担基準額の差額（6 年目については、3/4 を乗じた額）を補助対象とし、その 3/4 である総額 10,914 千円の事業を実施し、事業主体の財政負担の軽減を図るとともに、述べ 126 世帯の被災者の居住の安定に寄与した。
事業の実績に関する評価 本事業を実施することにより、市の財政負担の軽減を図るとともに、東日本大震災により住宅を失った低所得の被災者延べ 126 世帯の家賃を 10 年以上かけて段階的に本来家賃とすることが可能となり、被災者の居住の安定に寄与した。 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 令和 3 年 3 月時点において 21 世帯の被災者の居住の安定化に寄与しており、本事業は有効に活用されている。 ② コストに関する調査・分析・評価 本事業については、通常の公営住宅家賃対策補助金の考え方と同様、各年度の 10 月 1 日を基準日として、収入が 80 千円以下の世帯を対象に、法令及び要綱に基づく算定手法により算出される入居者負担基準額と特定入居者負担基準額の差額（6 年目については、3/4 を乗じた額）を補助対象とする事業であったことから、適正なコストにより実施できた。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 本事業の実施により、低所得の被災者が災害公営住宅に入居される際の家賃の負担感が緩和され、災害公営住宅による恒久的な生活再建に繋がったことから、事業手法としては適切であった。
事業担当部局 茨城県 北茨城市 都市建設部 建設課 電話番号：0293-43-1111(内線 241)